



スクールレポート

SCHOOL REPORT 42

学校生活の
一コマを紹介

今回は、小学校での理科学習やスクールキャンプの様子、伝統劇で魅力ある学校づくりに取り組む様子をご紹介します。

●学校教育課 ☎ 23局3679

田原東部小学校「理科学習」

太陽光パネルで環境学習

田原東部小学校では、昨年度、「特色ある学校づくり事業」で、観察池に太陽光パネルと噴水を設置しました。太陽光パネルが光を電気に変え、その電気で噴水が噴き上がります。

3年理科「光のはたらきを調べよう」の学習では、子どもたちから「太陽光パネルに光をたくさん当てると、噴水をもっと高く上げられるのでは？」という意見が出されました。「もっと光を当てれば、もっと上がるかな？」と、楽しみながら学習を進める子どもたち。これらの体験が、環境や自然エネルギーの学習につながっています。



▲太陽光パネルに鏡で光を当てる子どもたち

伊良湖小学校「スクールキャンプ」

子どもたちの絆を深める思い出づくり



▲親子でファイヤーダンス

伊良湖小学校では、長く続いている行事に「スクールキャンプ」があります。「わしが小学生のときもあったよ」と、地域の方によく言われます。山や海などの大自然に囲まれた伊良湖小学校は、天然のキャンプ場といってもいいくらいで、キャンプをするのに適しています。昨年7月のキャンプでは、さまざまな人と交流ができるように縦割り班で行動しました。高学年が低学年の世話をするなど、ほほえましい光景が見られました。キャンプファイヤーには親子で参加し、絆を強くするよい機会となっています。

田原中部小学校「魅力ある学校づくり」

豊かな心を育む伝統の「華山劇」

田原中部小学校には、80年以上も続く『華山劇』があります。郷土の偉人渡辺華山の少年時代を劇にしたもので、学芸会では『板橋の別れ』と『立志』の2つを上演しています。

平成22年度に、「魅力ある学校づくりプロジェクト事業」で、華山劇を後世に継承するため『板橋の別れ』の背景画をデジタルデータにし、新しい背景幕を作製しました。そのおかげで、田原市民まつりでも『板橋の別れ』を上演することができ、市内外の多くの方々に華山劇を観ていただきました。これからも華山劇を通じて、子どもたちが郷土の偉人に学び、強く、たくましく育つことを願っています。



▲華山劇『板橋の別れ』の一場面